

<問い合わせ状況 2025 年 4 月>



院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に 5 ~10 件程度の問い合わせに対応しています。4 月の疑義照会は 2 件で、内容は以下の通りでした。



- 処方内容確認
- 薬剤変更確認



薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。

4 月は 1 件問い合わせがありました。

- 退院時持ち帰った塗布剤の使用法について

薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してある DI 室への問い合わせは、4 月は 5 件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります）。

◎がついたものについては回答を DI ニュース No. 468 に記載しています。

- ドラール[®]錠を 2 錠処方可能か？ → 現在 15mg 服用中。漸増可能であることから 30mg も可
- ◎ピロリ 2 次除菌を行う基準は？
- 脂漏性皮膚炎（体・頭）へ使用する薬剤は？
→ 体：リンデロン[®]V（ストロング）。効果無ければアンテベート[®]（ベリーストロング）
頭：アンテベート[®]ローション
- ミカトリオ[®]錠の代替薬は？ → テルミサルタン(40)2 錠+アムロジピン(5)1 錠+フルイトラン[®] (2)0.5 錠
- ミカファンギンの使い方は？ → 患者の状態より 50mg/回、1 回/日で良い

